

# しゅん工検査申請書記入例

※工事用に仮設水栓設置のため、メーターを受け取りたい時。  
 工事用水栓が不要な場合は、本設しゅん工検査申請書で  
 メーターが在庫され、しゅん工検査の予約となる。

確認者	第 号
合格	1 2 3 4 5
日	※申込番号記入

## 給水装置工事しゅん工検査申請書 ※日付記入

〇〇年 〇〇月 〇〇日

東松山市上下水道事業  
 東松山市長あて

申請者  
(指定給水装置工事業者)

所在地 〇〇市△△町1-2-3  
 事業者名 有限会社☆☆設備

代表者名 代表取締役 ☆☆ 一郎

主任技術者  
 ※しゅん工日記入

松山 水男

下記のとおり給水装置工事が 〇〇年 〇〇月 〇〇日しゅん工しましたので、検査を申請します。

記 ※該当工種に○

設置場所	東松山市 松葉町1-1-58	工事種別	○新設・改造・修繕
工事申込者	住所 東松山市下唐子814 氏名 水道 太郎	フリガナ 使用者	スドウ タロウ 水道 太郎

給水装置工事使用材料表

給 水 栓 類	名称	規格	数量	単位	取付け箇所(用途)	製造メーカー	備考
		万能ホーム水栓	φ13	1	ヶ	外水道	KUK
	※工事用に設置する給水用具のみ記入。 本設で設置する給水用具は記入しない。						
	合計						

バルブ 類	名称	規格	製造メーカー	継 手 類	名称	規格	製造メーカー
		逆止弁付丙止水栓	φ20		目邦バルブ		H I V P継手類
					ガイドナット類	φ20	タグチ
管 類	H I V P	φ20	クホタ	そ の 他	メーターBOX	20	日之入水道
					VP入り水栓柱	13	エハタ

メーター器口径	メーター番号	耐年	取付年月日	開始指針	システム入力
m/m	-----	年 月	年 月 日	m <sup>3</sup>	<input type="checkbox"/> 確認

しゅん工検査時指針 m<sup>3</sup>

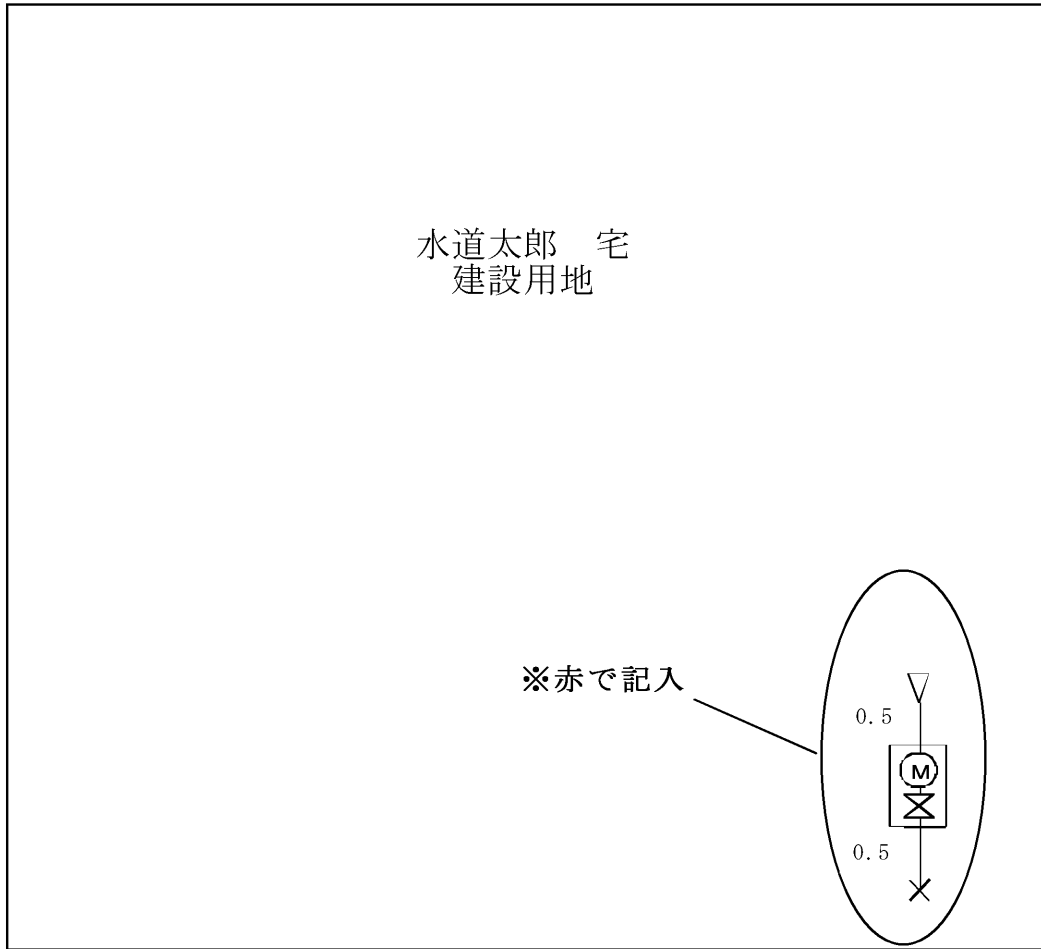
# 給水装置工事しゅん工図 (宅地内止水栓～宅内配管)

(受付No. )

水道 太郎

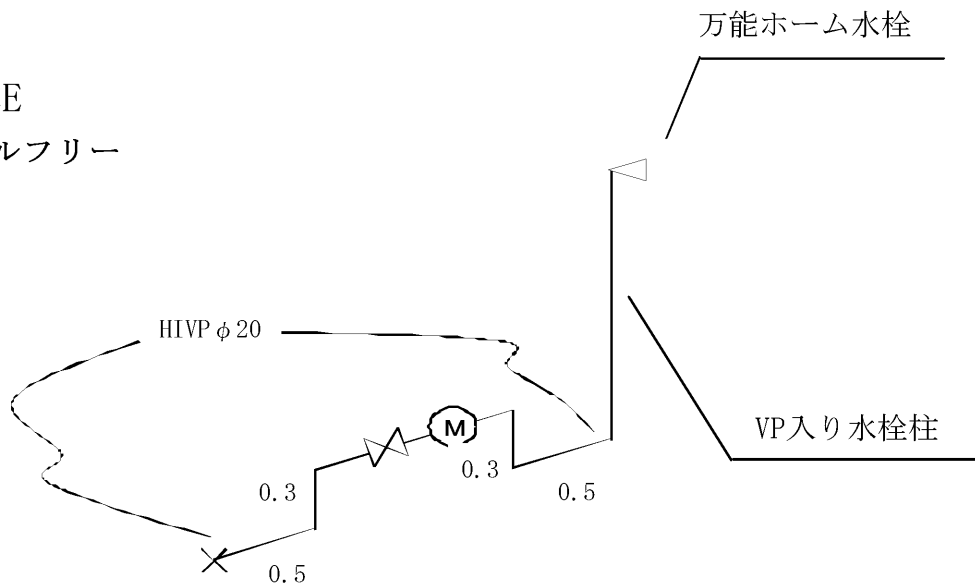
東松山市松葉町1-1-58

平面図 1:100 ※縮尺を記載すること。



立面図：S=FREE

※立面図はスケールフリー  
※すべて赤で記入



※平面図・立面図ともに乙止水栓より公道側は記入不要

・方位は上が北を原則とする ・縮尺を図示すること

年 月 日しゅん工検査

※宅地内止水栓から、メーターまでは直線的に配管すること。(直線的に配管できない場合は、事前に協議すること。)

担当	合 議	リーダー	副課長	課 長	技術管理者

--

**給水装置(道路部分)工事新設調書**  
(分水地点～宅地内止水栓まで)

No.

受 付	第	号	年	月	日	
工事場所	東松山市 松葉町1-1-58		使用材料明細書			
			名 称	規 格	数 量	単 位
申込者住所	東松山市下唐子814		サドル付分水栓	100×25	1	個
			伸縮可とう継手	φ 25	1	個
申込者氏名	水道 太郎		乙止水栓	φ 20	1	個
			止水栓筐	75×450H	1	本
用 途	家庭用		H I V P	φ 25	7.3	m
			〃	φ 20	0.2	m
指定給水装置 工事事業者名	有限会社☆☆設備		H I ソケット	φ 25	2	個
			H I ソケット	φ 20	1	個
しゅん工日	年 月 日 ※公道工事しゅん工日を記入		H I エルボ	φ 25	4	個
			密着コア	φ 25	1	個
備 考	※分水～乙止水栓間の材料を この欄に記入して下さい。					
年 月 日 しゅん工検査						



(様式第1号)

# 給水装置工事自主検査報告書

申込番号 1 2 3 4 5 φ 2 0

メータ番号(注1) (水道課記入)

どちらかに○  
専住・集住

給水申請者 水道 太郎

良=○、否=×、対象外=—

検査種別及び検査項目		検査の内容	良否	摘要
舗装切断	濁水・汚泥	・濁水・汚泥について適切に回収、保管、処理しているか。	○	/
屋外の給水装置 (メーター乙止水栓まで)	1. 路面復旧	・路面の凸凹は、+15mm以内か [実測= mm]	○	
	2. 止水栓	・筐の中央に設置されているか	○	
		・筐のまわりとのすり付けは段差がないか	○	
	3. 配管	・所定の深さが確保されているか	○	
	4. 図面	・竣工図と口径・延長等が整合しているか	○	
	5. 取出し部オフセット	・記入され、正確に測定されているか	○	
宅内配管	1. 図面	・竣工図と口径、延長、給水用具等の位置が整合しているか	○	
		<b>※工事用水栓の数を記入→「水栓数 1 ケ」</b>		
	2. 配管	・配水管の水圧に影響を及ぼす恐れのあるポンプに直接連結されていないか	○	
		・配管の口径、経路、構造等が適切であるか	○	
		・水の汚染、破壊、侵食、凍結等を防止するための適切な措置がなされているか	○	
		・逆流防止のための給水用具の設置、吐水口空間の確保等がなされているか	○	
	・クロスコネクションがなされていないか	○	※1	
3. 接合	・適切な接合がされているか	○		
4. 管の品質	・性能基準適合品が使用されているか	○		
給水用具	1. 給水用具	・性能基準適合品が使用されているか	○	
	2. 接合	・適切な接合がなされているか	○	
メーターボックス	1. 設置状況	・沈下・傾きがなく、高さは適当か	○	
		・点検(検針)が容易な位置に設置されているか	○	
	2. 止水栓	・上流側に設置された逆止弁付丙止水栓は容易に操作できるか	○	
	3. 配管	・取替に支障がないか	○	
分水部耐圧試験		・一定の水圧による耐圧試験で、抜け・漏れはないか [1.75Mpa→1分間]	○	
水質確認	・工事による管内の汚れを洗浄したか		○	
	・臭気、味、色、濁りの確認をしたか		○	
貯水槽	1. 吐水口越流面との間隔	・吐水口と越流面との間隔は十分取れているか	※2	※2

取出し部の舗装復旧面積調書(道路幅員を記入)

**※仮設水栓設置時は現地での検査は行わない。  
本設終了時に現地検査を実施。**

しゅん工検査日 令和 年 月 日

検査員氏名

**※しゅん工日または書類提出日を記入**

上記のとおり報告します  
令和〇〇年〇〇月〇〇日

(注1)市が記入

※1...井戸併用住宅・工場など必要に応じ

※2...貯水槽のある場合

東松山市上下水道事業  
東松山市長 あり

工事事業者

主任技術者(直筆)

**※主任技術者の直筆で名前を記載**